「効能・効果」「用法・用量」追加に伴う「使用上の注意改訂」のお知らせ

2015年8月

東和薬品株式会社

改訂前

抗悪性腫瘍剤

オキサリプラチン点滴静注50mg「トーワ」 オキサリプラチン点滴静注100mg「トーワ」 オキサリプラチン点滴静注200mg「トーワ」

《オキサリプラチン点滴静注液》

改訂後 (下線部改訂)

このたび、平成27年3月に承認事項一部変更承認申請をしていました弊社上記製品の、「効能・効果」「用法・用量」追加が平成27年8月19日付にて、下記の内容で承認されました。また「使用上の注意」の項も改訂致しましたので、併せてお知らせ申し上げます。

1. 改訂内容

【効能・効果】 <u>治癒切除不能な進行・再発の胃癌</u>	【効能・効果】 (記載なし)
【効能・効果に関連する使用上の注意】 5)治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対して、 本剤の術後補助化学療法における有効性及び 安全性は確立していない。	【効能・効果に関連する使用上の注意】 (記載なし)
<u> </u>	<u> </u>
【用法・用量】	【用法・用量】
1. 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌及び	1. 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌及び
結腸癌における術後補助化学療法にはA法又はB	結腸癌における術後補助化学療法にはA法又はB
法を、治癒切除不能な膵癌にはA法を <u>、治癒切</u>	法を、治癒切除不能な膵癌にはA法を使用する。
<u>除不能な進行・再発の胃癌にはB法を</u> 使用する。	なお、患者の状態により適宜減量する。
なお、患者の状態により適宜減量する。	A法:他の抗悪性腫瘍剤との併用において、
A法:他の抗悪性腫瘍剤との併用において、	通常、成人にはオキサリプラチンとし
通常、成人にはオキサリプラチンとし	て85mg/㎡(体表面積)を1日1回静脈内
て85mg/m ³ (体表面積)を1日1回静脈内	に2時間で点滴投与し、少なくとも13日
に2時間で点滴投与し、少なくとも13日	間休薬する。これを1サイクルとして投
間休薬する。これを1サイクルとして投	与を繰り返す。
与を繰り返す。	B法:他の抗悪性腫瘍剤との併用において、
B法:他の抗悪性腫瘍剤との併用において、	通常、成人にはオキサリプラチンとし
通常、成人にはオキサリプラチンとし	て130mg/m²(体表面積)を1日1回静脈内
て130mg/m ³ (体表面積)を1日1回静脈内	に2時間で点滴投与し、少なくとも20
に2時間で点滴投与し、少なくとも20日	日間休薬する。これを1サイクルとして
間休薬する。これを1サイクルとして投 与を繰り返す。	投与を繰り返す。

改訂後(下線部改訂)		改訂前	
2. 重要な基本的注意 9) 胃癌に本剤を使用する際には、関連文献(「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議 公知申請への該当性に係る報告書:オキサリプラチン(切除不能進行・再発胃癌)」等)を熟読すること。		2. 重要な基本的注意 (記載なし)	
4. 副作用		4. 副作用	
2) その他の副作用		2) その他の副作用	
	頻度不明		頻度不明
精神神経系	味覚異常、頭痛、めまい、不眠、神経痛、 頭重感、浮動性めまい、コリン作動性症 候群、振戦、回転性眩暈、傾眠、うつ病、 こわばり、硬直、失神、不安、構語障害、 深部腱反射欠損、不全失語症、失調、神 経過敏、レルミット徴候、脳神経麻痺、 線維束攣縮、筋骨格硬直、不随意性筋収 縮、脳神経障害	精神神経系	味覚異常、頭痛、めまい、不眠、神経痛、 頭重感、浮動性めまい、コリン作動性症 候群、振戦、回転性眩暈、傾眠、うつ病、 こわばり、硬直、失神、不安、構語障害、 深部腱反射欠損、不全失語症、失調、神 経過敏、レルミット徴候、脳神経麻痺、 線維束攣縮、筋骨格硬直、不随意性筋収 縮
消化器	悪心 ^{注11)} 、下痢、嘔吐 ^{注11)} 、食欲不振、口 内炎、便秘、しゃっくり、腹痛、胃部不 快感、歯肉炎、腸閉塞、上腹部痛、メレ ナ、胃痛、腹部膨満感、下腹部痛、腹部 不快感、大腸炎、歯周病、胃炎、歯肉出 血、粘膜の炎症、歯痛、心窩部不快感、 口内乾燥、腹水、齲歯、胃腸障害、肛門 周囲痛、鼓腸、膵炎、胃食道逆流性疾患、 胃腸音異常、痔核、直腸出血、直腸炎、 しぶり腹、消化不良、歯の異常、腸内ガ ス、胃重圧感、腸壁気腫症、門脈ガス血 症、消化管壊死	消化器	悪心 ^{注11)} 、下痢、嘔吐 ^{注11)} 、食欲不振、口 内炎、便秘、しゃっくり、腹痛、胃部不 快感、歯肉炎、腸閉塞、上腹部痛、メレ ナ、胃痛、腹部膨満感、下腹部痛、腹部 不快感、大腸炎、歯周病、胃炎、歯肉出 血、粘膜の炎症、歯痛、心窩部不快感、 口内乾燥、腹水、齲歯、胃腸障害、肛門 周囲痛、鼓腸、膵炎、胃食道逆流性疾患、 胃腸音異常、痔核、直腸出血、直腸炎、 しぶり腹、消化不良、歯の異常、腸内ガ ス、胃重圧感
循環器	高血圧、低血圧、動悸、ほてり、頻脈、 血管障害、上室性不整脈、アダムス・ス トークス症候群	循環器	高血圧、低血圧、動悸、ほてり、頻脈、 血管障害、上室性不整脈
呼吸器	呼吸困難、鼻出血、咳嗽、鼻咽頭炎、上 気道感染、発声障害、嗄声、咽頭炎、鼻 粘膜障害、低酸素症、息切れ、喀血、肺 障害 <u>、酸素飽和度低下</u>	呼吸器	呼吸困難、鼻出血、咳嗽、鼻咽頭炎、上 気道感染、発声障害、嗄声、咽頭炎、鼻 粘膜障害、低酸素症、息切れ、喀血、肺 障害
眼	流涙、視覚障害、結膜炎、眼球周囲痛、 眼のそう痒感、涙器障害、眼の異常感、 涙道閉塞 <u>、白内障</u>	眼	流涙、視覚障害、結膜炎、眼球周囲痛、 眼のそう痒感、涙器障害、眼の異常感、 涙道閉塞
その他 注11)処置として	けん怠感、疲労、発熱、アルブミン減少、CRP上昇、浮腫、感染、体重減少、総蛋白減少、末梢性浮腫、高血糖、感冒、脱水、コレステロール上昇、関節痛、悪寒、胸部不快感、アミラーゼ上昇、背部痛、四肢痛、鼻汁、出血、胸痛、尿路感染、腰痛、CK(CPK)上昇、筋痛、熱感、カテーテル関連感染、胸部圧迫感、臀部痛、疼痛、筋脱力、骨痛、代謝性アシドーシス、体重増加、代謝障害、膣出血、下肢異常感、戦慄、多臓器不全、腫瘍穿孔	その他 注 11) 処置として	けん怠感、疲労、発熱、アルブミン減少、CRP上昇、浮腫、感染、体重減少、総蛋白減少、末梢性浮腫、高血糖、感冒、脱水、コレステロール上昇、関節痛、悪寒、胸部不快感、アミラーゼ上昇、背部痛、四肢痛、鼻汁、出血、胸痛、尿路感染、腰痛、CK(CPK)上昇、筋痛、熱感、カテーテル関連感染、胸部圧迫感、臀部痛、疼痛、筋脱力、骨痛、代謝性アシドーシス、体重増加、代謝障害、膣出血、下肢異常感、戦慄

2. 改訂理由

「効能・効果」「効能・効果に関連する使用上の注意」「用法・用量」「重要な基本的注意」の項(自主改訂)

弊社製品:オキサリプラチン点滴静注50mg/100mg/200mg「トーワ」において、「治癒切除不能な進行・再発の胃癌」が承認されたことから、「効能・効果」「効能・効果に関連する使用上の注意」「用法・用量」「重要な基本的注意」の項を改訂致しました。

「副作用 その他の副作用」の項(自主改訂)

オキサリプラチン製剤で副作用症例が集積されたことから、「副作用 その他の副作用」の項に 追記し、注意喚起致しました。

なお、弊社製品:オキサリプラチン点滴静注50mg/100mg/200mg「トーワ」においては、現時点で 当該の副作用報告はありません。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報 (DSU) No. 243 (2015 年 10 月) に掲載される予定です。

また、改訂後の添付文書全文につきましては、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ (http://www.pmda.go.jp) 並びに弊社ホームページの「医療関係者の皆様へ」のページ (http://www.towayakuhin.co.jp/forstaff) に掲載致します。



【製品情報お問い合わせ先】 学術部DIセンター 図 0120-108-932